

キャッチ番組審議会からのお知らせ

2023年7月3日に「令和5年度 第1回 番組審議会」が開かれました。審議委員のお名前と会議の内容は以下の通りです。

■キャッチ番組審議委員

【刈谷市】小林 みゆき 委員／西村 日出幸 委員 【安城市】神谷 澄男 委員／木村 登志枝 委員 【高浜市】廣田 久雄 委員／山内 真美 委員
【知立市】大野 心一 委員長／原田 友紀 委員 【碧南市】荒井 秋男 委員／井本 典子 委員 【西尾市】鈴木 佳代 委員／鳥居 照 委員

審議番組 共に頂点へ!Boost up シーホース 2023年3月号(15分)

刈谷市を拠点とするプロバスケットボールチーム「シーホース三河」の魅力を徹底解剖する番組。
2023年3月号では、細谷将司選手と角野亮伍選手が登場し、2人の知られざるプライベートを番組MC中川大輔が深掘り。さらに、シズ・オルストン選手には、ブースター(ファン)からの質問に答えてもらった。

議題 ●シーホース三河の魅力を伝え、応援したくなるような番組になっているか。

●知立市 大野 心一 委員長

シーホース三河とゆかりのある人に焦点をあて、チームとバスケットボール観戦の魅力を発信できていた。選手の私生活に関わるトークや選手同士のかけ合いは、ファンにとっては新たな魅力を発見できたのではないかと感じる。番組内で、選手のゴールシーンや練習風景など、プロ選手のすごみが分かる映像を出してアピールすると、もっと応援したくなる番組になるのではないか。

●刈谷市 西村 日出幸 委員

コート上ではなかなか見ることができない選手の人柄を紹介することで、地域の人がシーホース三河を身近に感じ、「応援したい!試合を見たい!」と思える番組になっていた。「試合中のチームの作戦」「この選手のプレーを見てほしい」「こんな活動をしている」など、プレーのすごさや尊敬できる人間性を伝えられる内容があってもよいのではないか。

●安城市 木村 登志枝 委員

スポーツ番組を見ることは少ないが、本番組は選手の人柄も分かり、楽しく見ることができた。シーホース三河のファンではない視聴者にも適度な番組時間だったと感じる。

●高浜市 山内 真美 委員

シーホース三河のファンにとっては楽しい内容だったと思うが、そうでない視聴者にとっては、バスケットボールや選手の魅力が伝わりにくい内容だったのでは。

●碧南市 荒井 秋男 委員

細谷選手・角谷選手のプライベートトーク部分の質問については、ありがちな質問ではなく、両選手の回答もおもしろくて、親近感がわいた。番組冒頭で選手のパーソナル情報を知ることができたら良かった。番組MCと並んで、体つきの違いを見るなど、選手のすごさを伝える工夫をしたらより良い番組になると思う。また、選手が地域に向いてロケをする企画を見てみたいと思った。

●西尾市 鈴木 佳代 委員

選手の人柄を引き出す、軽快なやりとりは見えて心地良かった。細谷選手・角谷選手をピックアップするのであれば2人のパーソナル情報があるほうが親切だと思う。パーソナル情報を知ってからトークを見ることで、より身近に感じ、親近感を持ってもらえるのではないか。

●刈谷市 小林 みゆき 委員

親しみやすいMCの挨拶から始まり、明るい気分で見ることができた。細谷選手・角野選手の対談はもちろん、オルストン選手の質問コーナーも良かった。質問は身近な内容で、自転車で探索していることや子どもの質問もしっかり答えていて、優しい人柄だと感じた。短い番組だったが、内容が豊富で充実しており、今までシーホース三河を知らなかったが、試合を見て応援したいと思った。

●安城市 神谷 澄男 委員

細谷選手・角野選手のかけ合いトークは、ほのぼのとして親しみがあった。意外な素顔でファンは好印象を感じたと思う。MCは、ゲストのトークの引き出し方が自然で、軽妙なノリについても見ていて気持ち良かった。視聴者は「応援したくなる」とまではいかなかったも、好感を持ったのではないか。より番組内のトークを盛り上げる材料として、ロケーション撮影のVTRなどがあればいいと思った。

●高浜市 廣田 久雄 委員

この番組でしか見られない選手の姿や裏話など、楽しく見ることができた。選手の素の姿も見られて良かった。「シーホース三河の魅力を徹底解剖」というコンセプトを体現するために、練習シーンなどがあるといいと思った。視聴者も見てみたいと思う。15分だと少し短く感じたので、20~30分の番組放送時間があってもよいのではないか。

●知立市 原田 友紀 委員

バスケットボールに興味があり、シーホース三河の選手を知っている視聴者にとっては、より応援したいと思える内容だった。プライベートトークでは、試合以外の姿を見ることができて良かった。番組冒頭で、選手のパーソナル情報やプレーを見ることができたら、ギャップも感じ、プライベートトークがより楽しめると思う。初回放送時間が21時45分からだが、視聴ターゲットに子どもたち(小学生)も含まれているので見直してはどうか。

●碧南市 井本 典子 委員

バスケットボールをあまり知らなかったこともあり、番組を見ても魅力を感じることができなかった。プライベートトークだけでなく、試合の映像などで選手の活躍を見ることができたら、より理解できたと感じた。

●西尾市 鳥居 照 委員

細谷選手・角谷選手の関係性が分かり、トークも和やかでファンにとっては魅力的だった。オルストン選手への質問も地元につながっていて良かった。紹介した店舗の住所やQRコードを読み取ると詳細情報が分かるなど、視聴者への情報提供をもう少し手厚くしてはどうか。また、専門用語など初心者には理解できない言葉もあり、その説明もしてほしかった。